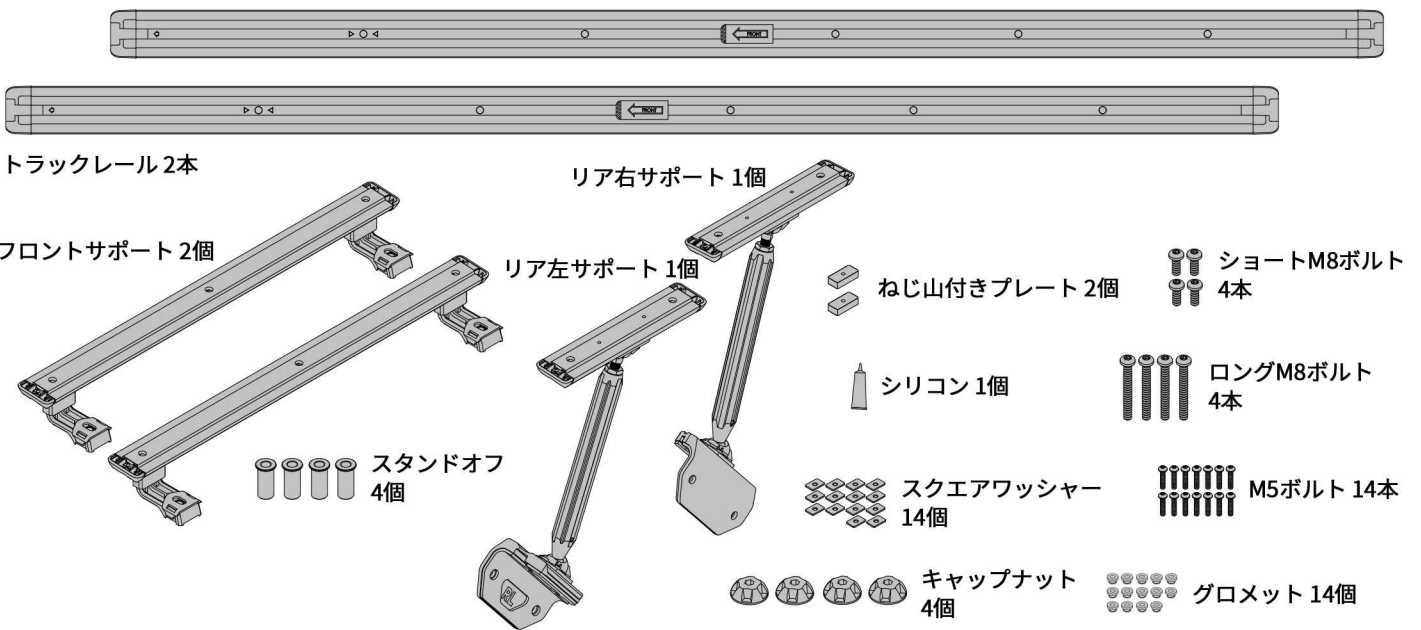


セット内容



必要なツール (別途ご用意ください。)

M8ボルト 2本



ドリル



メジャー

1/4ドリルビット



消えないペン



17mmオープンエンドレンチ



10mmオープンエンドレンチ



プラスチック製こじ工具

付属ツール

1 レンチ 1個

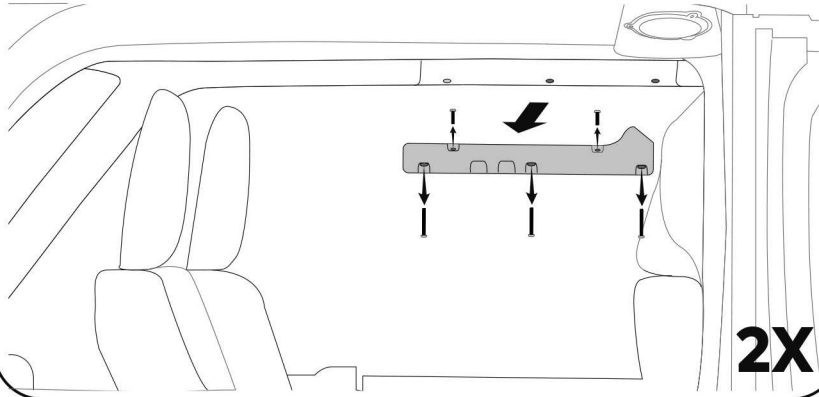
1 ドリルストップ 1個

耐荷重

オフロード：最大150kg

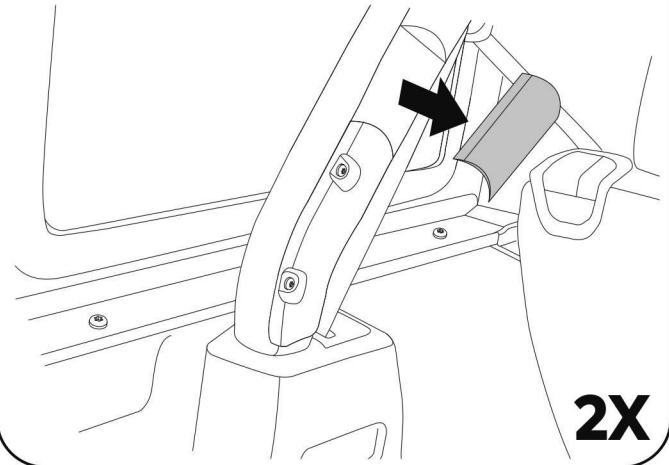
1 フロントアクセスパネルを取り外します。

リアドア上のロールケージに設置されている、プラスチック製のアクセスパネルを、付属のレンチを使用して下部のねじ3本と上部のねじ2本を取り外します。パネルを内側に引き、ロールケージから取り外します。



2 リアアクセスパネルを取り外します。

リアロールケージのアクセスパネルを内側に引き、取り外します。



3 フロントサポートを取り付けます。

①図のように、スタンドオフをロールケージに差し込みます。

②高さ調節ができるよう、調節ボルトが十分に緩んでいることを確認してください。

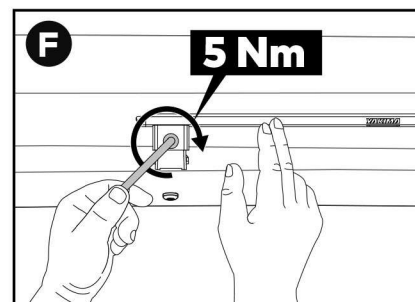
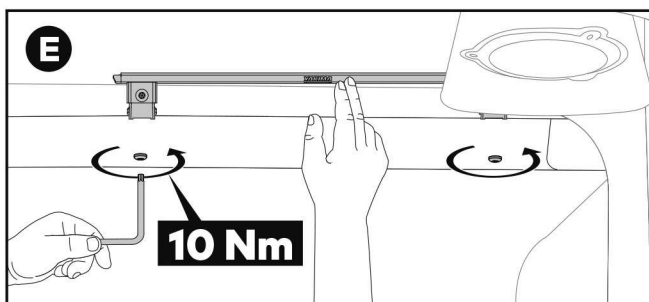
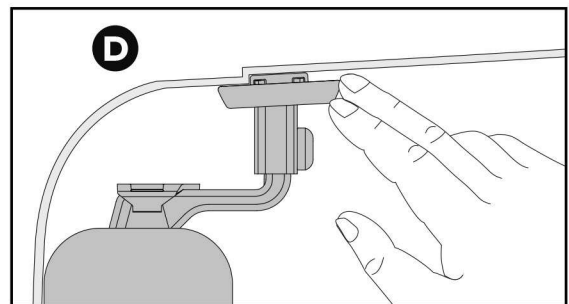
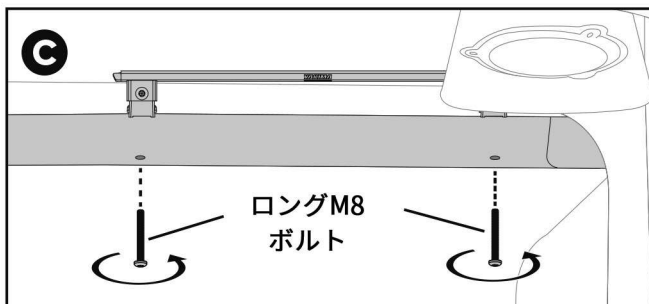
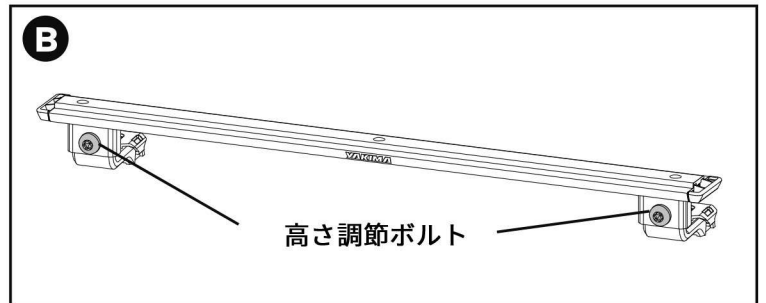
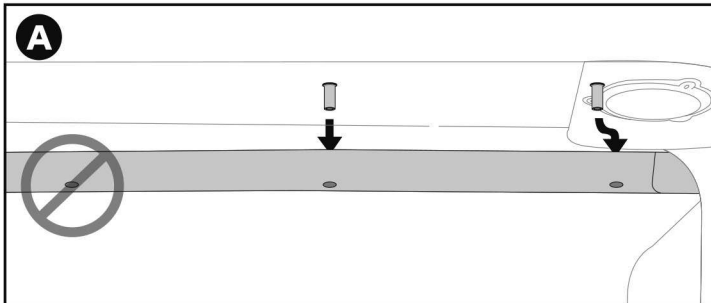
③ロングM8ボルト2本をロールケージに通し、手で緩くフロントサポートに取り付けます。

④図のように、フロントサポートの上部プレートをルーフにしっかりと押しあて、密着させます。

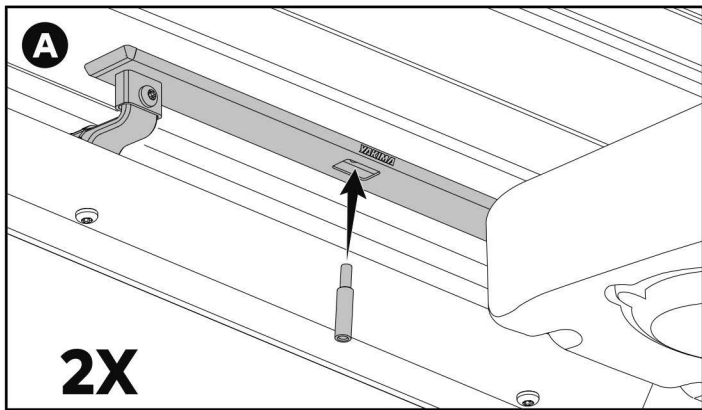
⑤上部プレートをしっかりと押しあてたまま、ロングM8ボルト2本を10 Nmのトルクで完全に締め付けてください。

⑥上部プレートをしっかりと押しあてたまま、リア側の高さ調整ネジのみを5 Nmのトルクで締め付けてください。

⑦左右両側で行ってください。

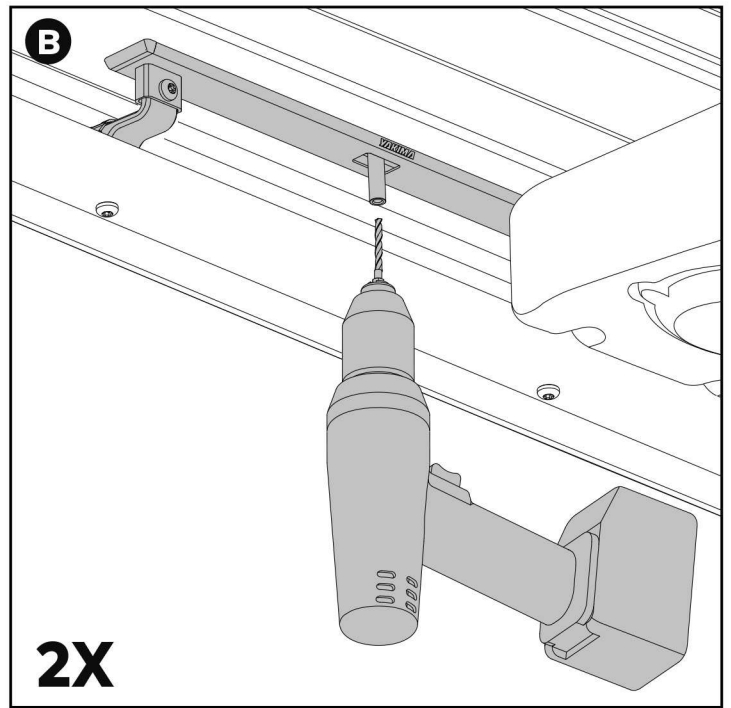


4 フロント側の穴を開けます



①図のように、フロントサポートの中央にドリルストップを差し込みます。

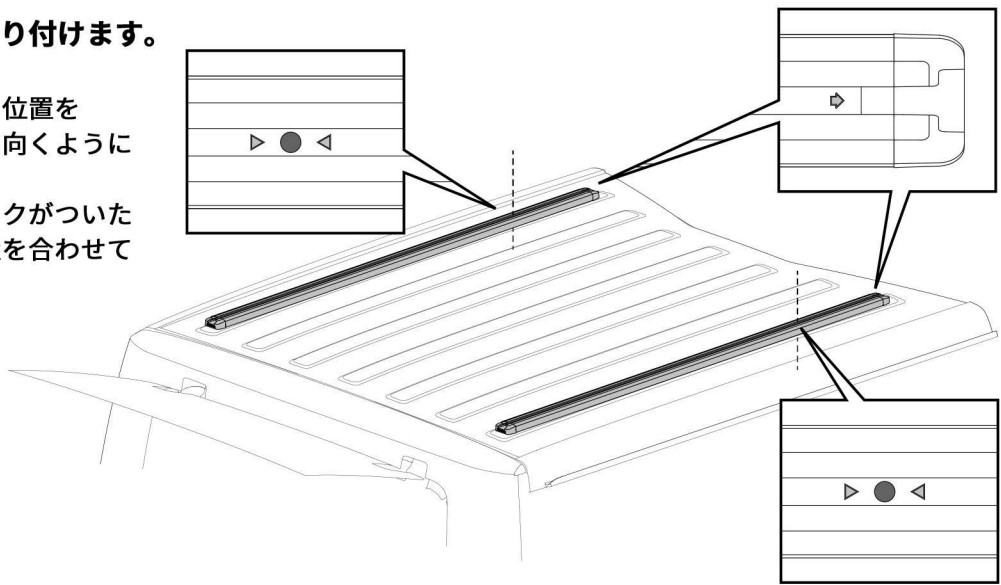
②ドリルストップを固定具として使用し、1/4インチのドリルビットでフロントサポートを貫通し、車内側からルーフに穴を開けてください。



5 トラックレールを取り付けます。

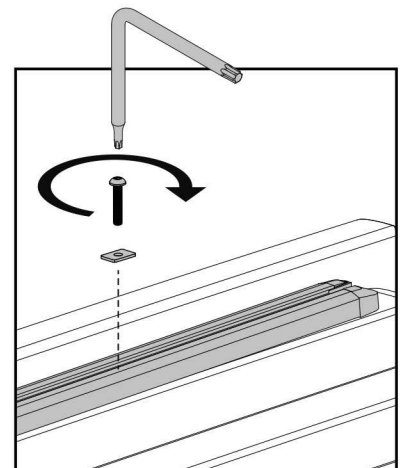
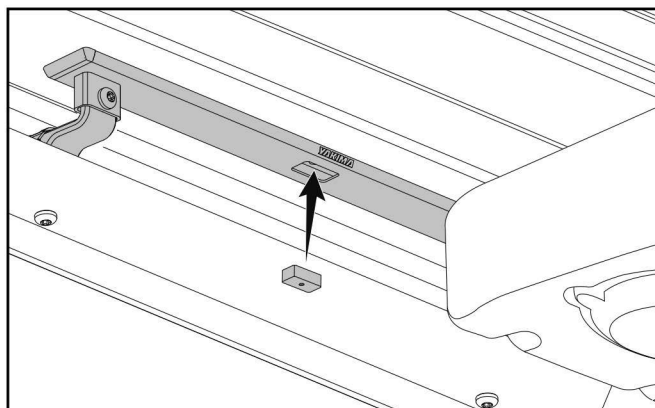
トラックレール上部の矢印の位置を確認し、矢印がフロント側を向くように設置します。

トラックレールの右図のマークがついた穴と手順④で開けた穴の位置を合わせてください。



6 金具を取り付けます。

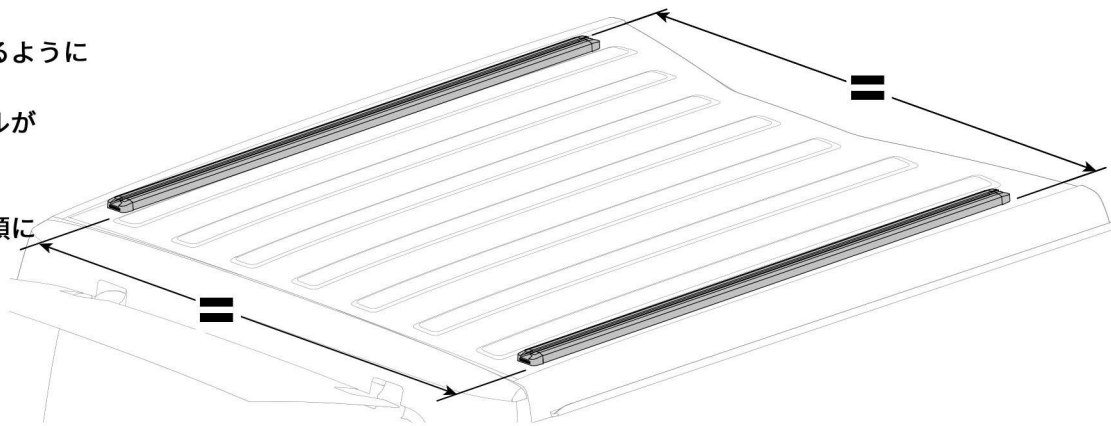
ねじ山付きプレート
をフロントサポートに
差し込みます。
M5ボルトを、
スクエアワッシャー、
トラックレール、
ルーフトップ、の順に通し、
ねじ山付きプレートに固定
します。
左右両側で行ってください。



7 トラックレールが直角に配置されるように調整します。

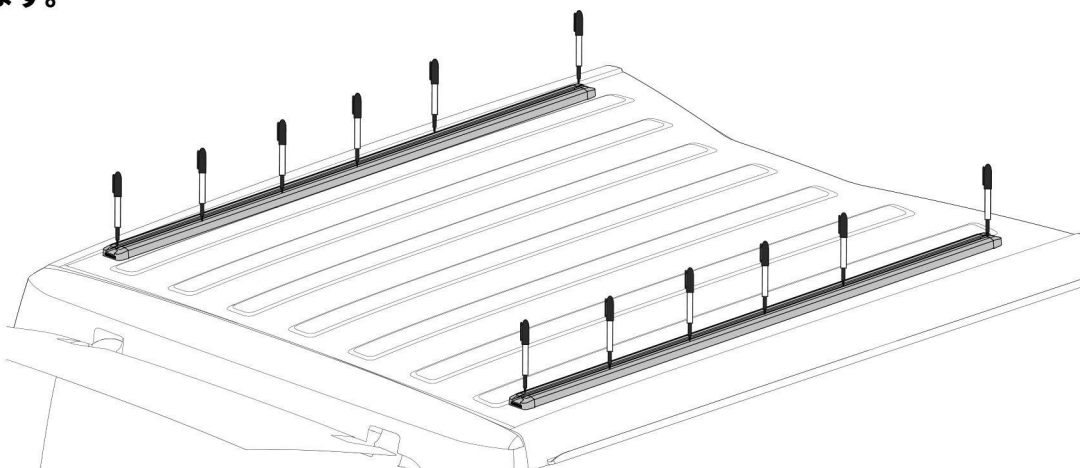
トラックレール同士が平行になるように配置します。
対角線を測定し、トラックレールが直角に配置されていることを確認してください。
測定値を確認してから、次の手順に進んでください。

注意：ルーフはリアに向かって幅が狭くなっています。
トラックレールとリブやルーフは、平行になりません。



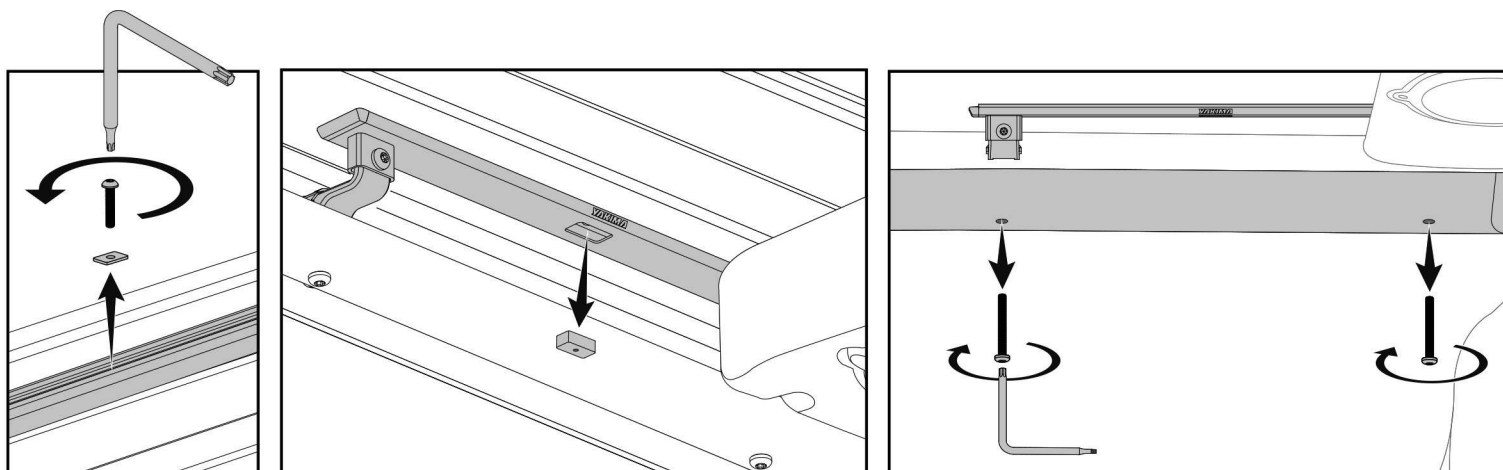
8 穴の位置に印をつけます。

残り12箇所の穴の位置にペンで印をつけます。



9 フロントサポートを取り外します。

フロントサポートの中央にあるねじ、スクエアワッシャー、ねじ山付きプレート、③で取り付けした2本のM8ボルトを取り外します。その後、フロントサポートとスタンドオフを取り外します。左右両側で行ってください。



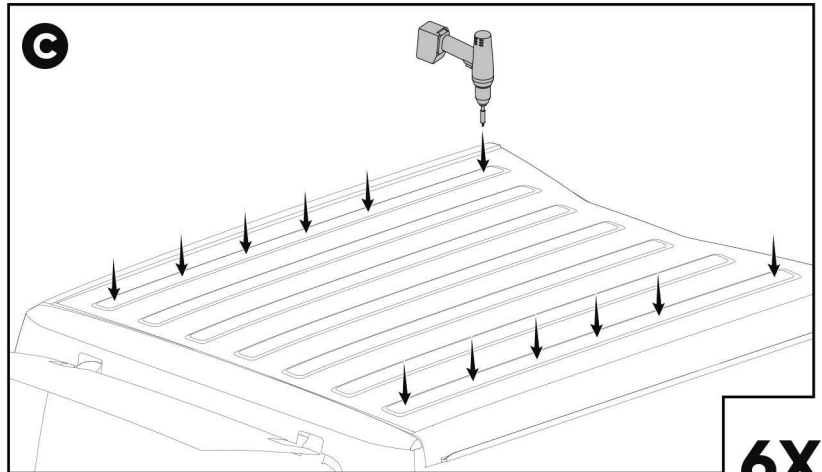
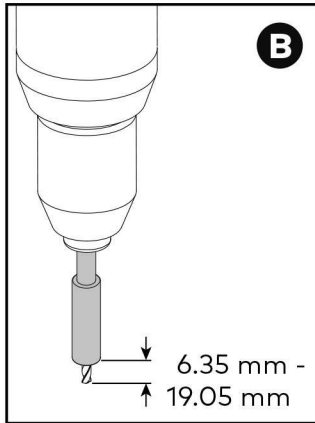
2X

10 残りの穴を開けます。



トラックを貫通して
穴を開けないでください。

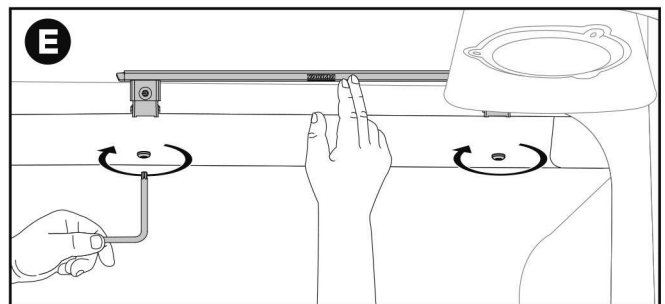
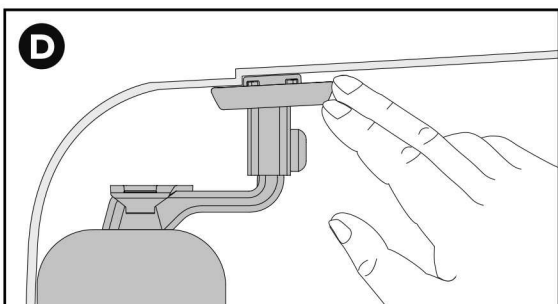
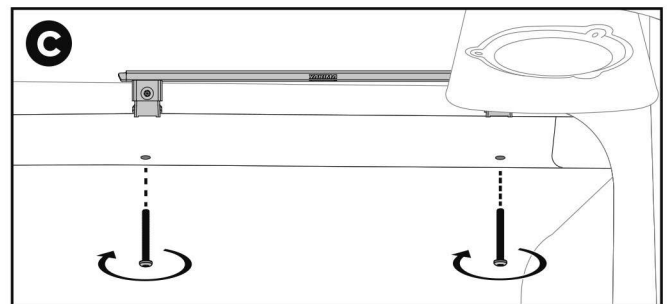
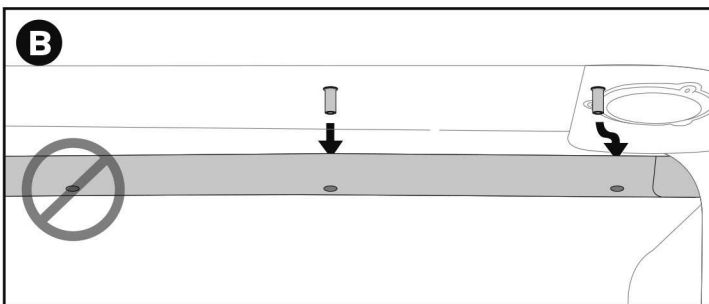
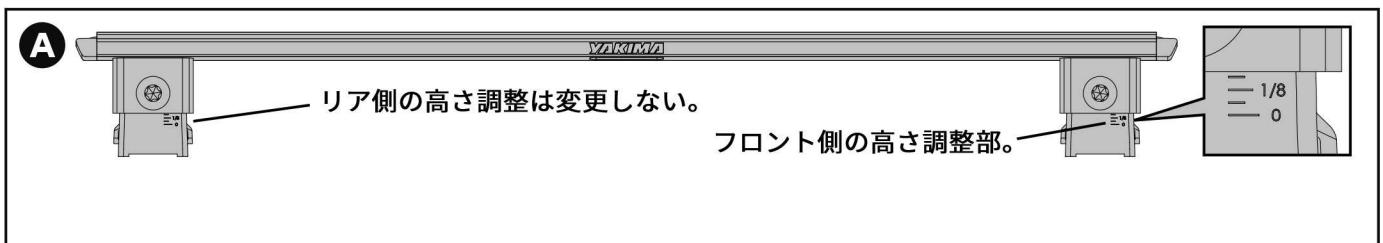
- ① 車両からトラックレールを取り外します。
- ② ドリルストップを使用し、ドリルが約1/4インチ (6.35mm) 突き出るようにしてください。
- ③ 手順⑧で印をつけた箇所に、車両の外側から穴を開けます。
- ④ ドリル加工で生じた削りくずは、丁寧に取り除いてください。



6X

11 フロントサポートを再度取り付けます。

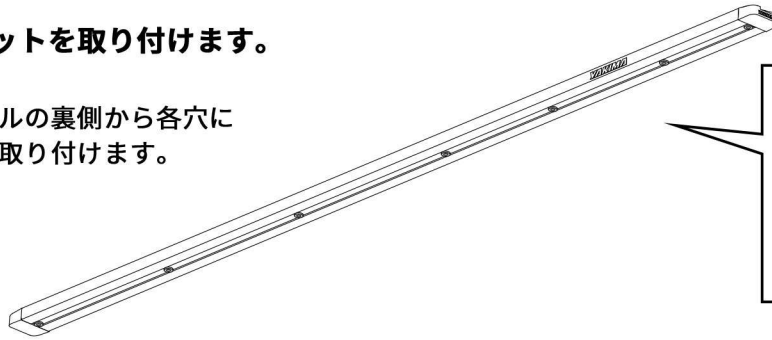
- ① 部品を目盛りを参考にして、フロント側の高さを調整します。フロント側の高さ調整部がリア側より1/16インチ (1.5 mm) 短くなるようにしてください。リア側の高さ調整部は変更しないでください。完全に締め付けてください。
- ② 図のように、ロールケージの上側からスタンドオフを差し込みます。
- ③ ロングM8ボルトをロールケージに通し、手で緩くフロントサポートに取り付けます。
- ④ 図のように、フロントサポートの上部プレートをルーフにしっかりと押しあて密着させます。
- ⑤ フロントサポートをしっかりと上方に押し上げ密着させたまま、ロングM8ボルトを適度な緩みを残して締めます。最終的な締め付けは、すべての金具の取り付けを終えた後で行います。
- ⑥ 左右両側で行ってください。



2X

12 グロメットを取り付けます。

トラックレールの裏側から各穴にグロメットを取り付けます。

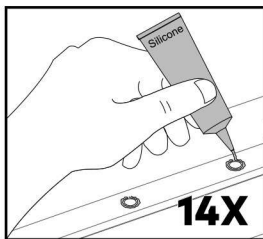


14X

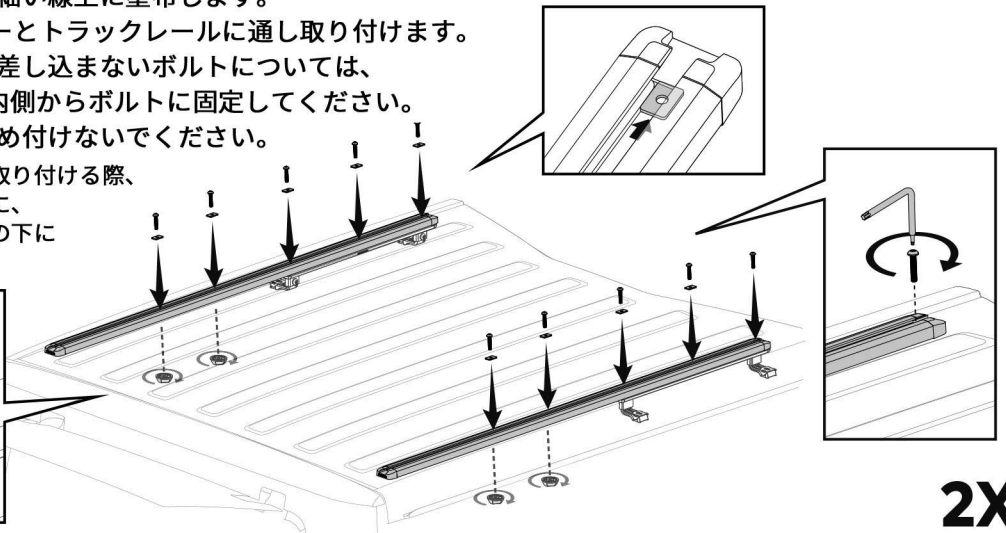
13 トラックレールを再度取り付けます。

- ルーフの穴を囲うように、シリコンを細い線上に塗布します。
- 10本のM5ボルトをスクエアワッシャーとトラックレールに通し取り付けます。フロントサポートやエンドキャップに差し込まないボルトについては、4個のキャップナットを使用して、車内側からボルトに固定してください。この時点では、ボルトはまだ完全に締め付けしないでください。

注意：フロント側のエンドキャップの部分を取り付ける際、穴を合わせてボルトを取り付けるために、スクエアワッシャーをエンドキャップの下に半分押し込む必要があります。



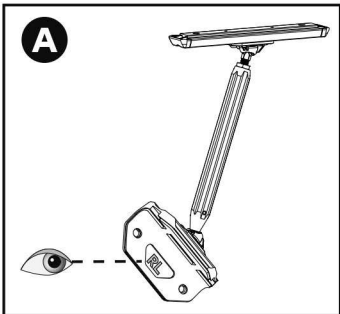
14X



2X

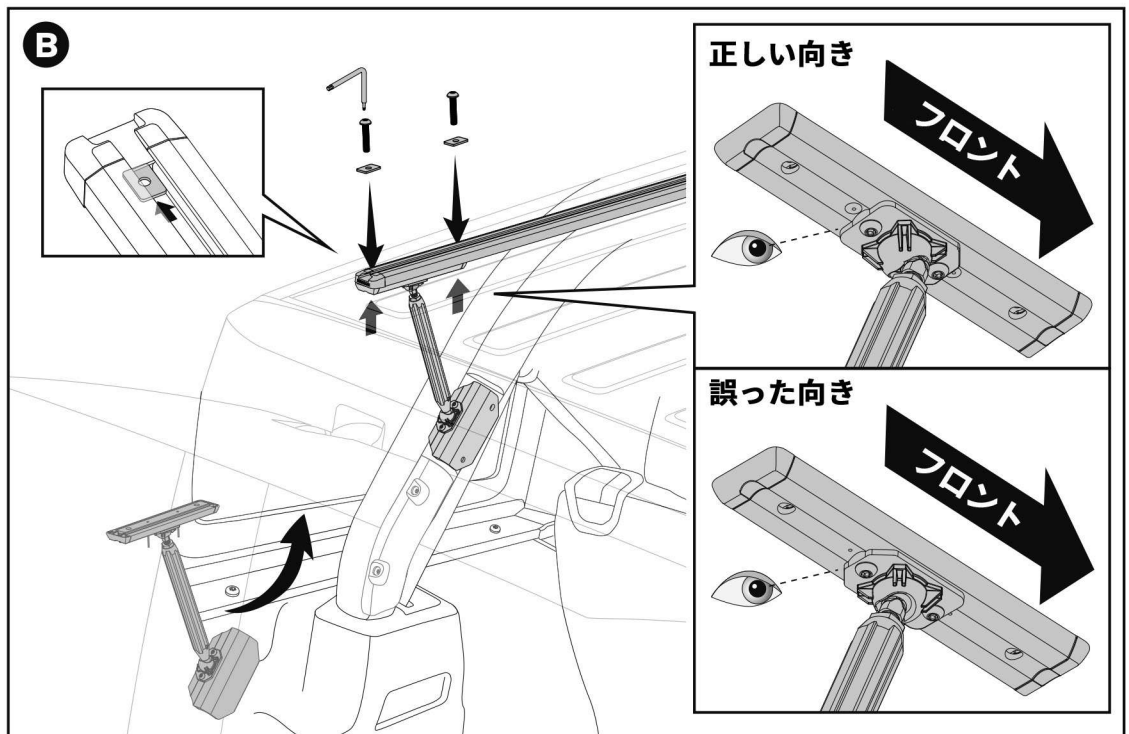
14 リアサポートを取り付けます。

① 「RL」のマークがあるリア左サポートから取り付けを行います。



- ② 右の図を参考に、リアサポート上部のボールハウジングの正しい向きを確認してください。リア左サポートを配置し、M5ボルトとスクエアワッシャーを使用し、リアサポートを固定します。

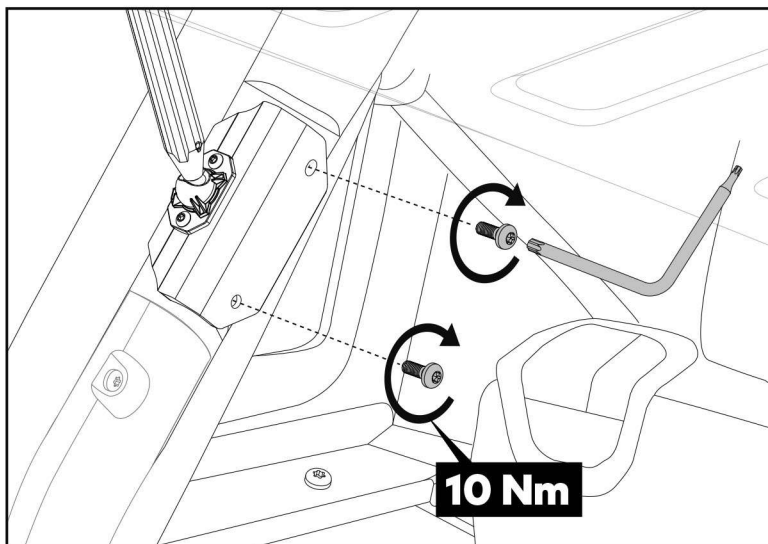
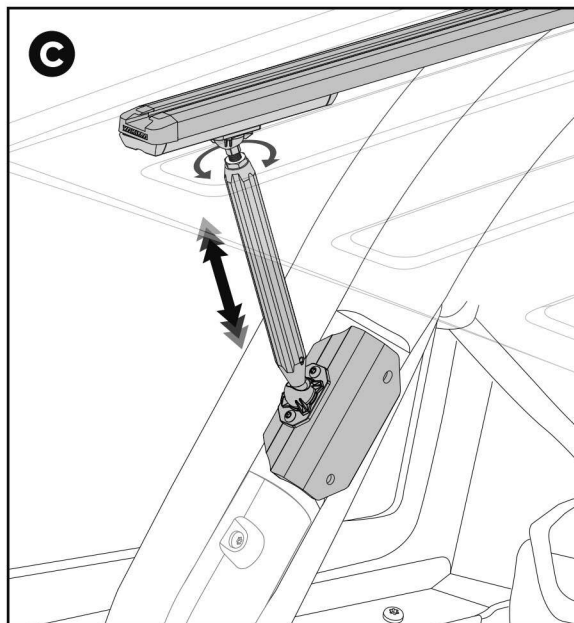
注意
フロント側のエンドキャップの部分を取り付ける際、穴を合わせてボルトを取り付けるために、スクエアワッシャーをエンドキャップの下に半分押し込む必要があります。



次のページに続く

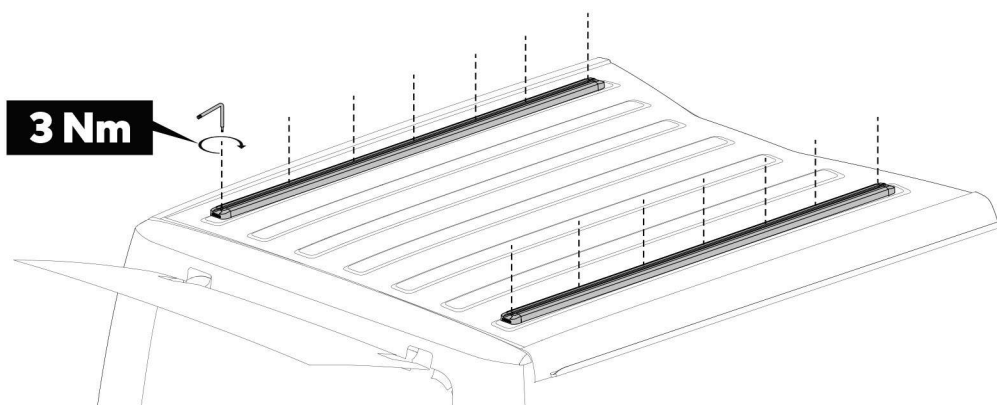
14 リアサポートの取り付け(前ページからの続き)

- ①17mmのオープンエンドレンチを使用し、リアサポートのストラットにあるロックナットを緩めます。ストラットを手で回して、リアサポートの下部を上下に調整し、リアサポートの穴とロールケージの穴を合わせてください。
必要に応じて、ストラットを回転させる際に、上部ボールジョイントに10mmのオープンエンドレンチを当ててください。
- ②ショートM8ボルトを2本取り付け、10Nmのトルクで締め付けます。ロックナットを締め付けます。
- ③リア右サポートも同様に行ってください。

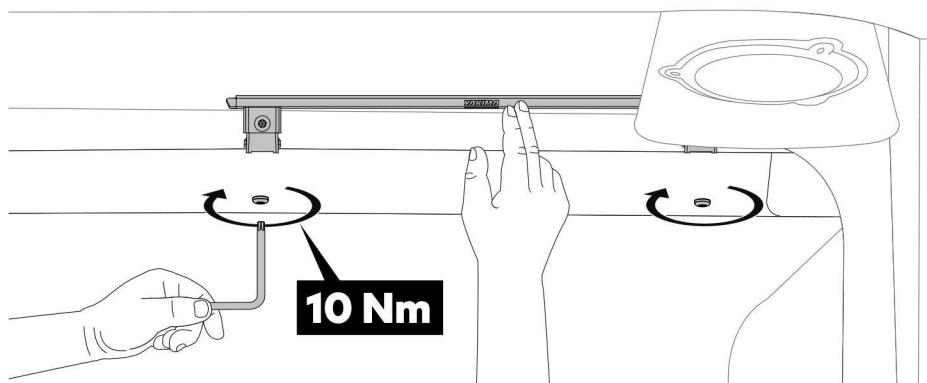


15 全ての取り付け金具を完全に締め付けます。

レンチを使用し、トラックレールを取り付けているM5ボルトを3Nmのトルクで締め付けてください。



フロントサポートのM8ボルトを10Nmのトルクで完全に締め付けてください。



注意事項

取り付けに関して

積載物の固定が不十分であったり、ルーフラックやアクセサリーの取り付けが不適切だと、走行中にキャリアが落ちるなど重大な事故につながる恐れがあります。取り付け、取り扱い、使用は、製品および車両の説明書に従い行ってください。

この説明書に加えて、ルーフラックの取り付け説明書と車両の取扱説明書を確認してください。

本取扱説明書は、車両の取扱説明書と共に保管し、使用中は車内で保管してください。

安全のため、GSテストなど試験済みのルーフキャリアのみを使用してください。(※GSテストとは、ドイツの製品安全法に基づいて行われるテストで、国際的にも認められています。)

フロントとリアのクロスバー間隔が指定されていないルーフラックの場合、少なくとも700mm、もしくは可能な限り大きく間隔をとるようにしてください。アクセサリー・ラックに穴を開けるなど加工をしての取り付けは推奨しておらず、保証対象外となりますので十分にご注意ください。

取り付け金具と積載物がしっかりとフィットし、問題なく機能するかを、以下のような時に確認してください。

- ・出かける前
- ・ラックまたは積載物を載せた後
- ・短い距離(50kmまたは30分)を走行後
- ・長時間の移動では定期的に
- ・悪天候、悪路走行時は2時間おきに
- ・車両から数時間離れた後(外部からのダメージ有無確認)

ラック取り付け

ルーフラック、アクセサリーラックに指定されている最大耐荷重、または車両メーカーが推奨する最大耐荷重を超えないように積荷をしてください。
最大重量＝ルーフラック本体重量＋アクセサリーラック重量＋積載物重量

積載物は可能な限り低く積み、かつ荷重を均一に分散させてください。

積載物がルーフラックの積載面から大幅にはみ出さないようにしてください。

走行中の注意点

走行速度は、キャリアの積載物と制限速度に適したものでなければなりません。

どのような積載物を運搬する場合でも、車両の速度は道路の状態、交通状況、天候などあらゆる条件を考慮に入れてください。
車両のハンドリング、コーナリング、ブレーキング、横風に対する対応は、積載物の重量、荷姿、形状などによって変化します。

オフロード走行は推奨しておらず、車両やギアの損傷につながる恐れがあります。

メンテナンス

不使用時、アクセサリーラックは入念に拭き上げメンテナンスし、安全な場所で保管してください。(冬期は特に)
水溶性洗剤、もしくは一般的な洗車液を使用し、アルコール、漂白剤、アンモonium添加剤が入っている液体は使用しないでください。
燃費と他の道路利用者の安全のため、アクセサリーラックとルーフラックは、使用しない時は取り外して車庫などの屋内で保管してください。

アクセサリーラックに損傷がないか定期的に点検してください。
紛失、損傷、磨耗した部品は交換してください。スペアパーツは、YAKIMA 正規品のみを使用してください。

ルーフラックやアクセサリーラックに加工を加えたり、メーカーが供給した以外のスペアパーツやアクセサリーを使用したりすると、メーカーの保証が失効し、それによって発生する物的損害や事故はお客様の責任になります。
本取扱説明書を確認の上、供給された正規部品のみを使用してください。

YAKIMA®

TAKE IT EASY.

メーカーサイト：<https://yakima.com/>
日本語サイト：<https://yakima.auto-proz.com/>

YAKIMA 日本正規代理店

 **AUTOPROZ**

株式会社 オートプロズ

〒911-0042 福井県勝山市荒土町松田23-20

TEL：0779-89-2171

Mail：info@auto-proz.com

HP：<https://www.auto-proz.com/>